



公明党
西村 秀一

避妊・去勢手術助成金の導入を



問 無責任な遺棄や餌やりにより繁殖を繰り返し増え続ける飼い主のいない犬・猫がいる。増えすぎた野良猫については、繁殖を抑制し数を減らしていく事を目的に、不妊手術をして元の場所に戻すTNR活動が推奨されている。効果として、野良猫の数の増加抑制・尿の臭いや発情期の鳴き声の軽減などがある。しかしながら淡路市においては行政から手術に対する助成

金制度がなく、高額な手術代を保護団体や個人が負担している。犬・猫の避妊、去勢手術の助成金制度を導入すべきではないか。

答 島内2市と協議を進めていきます

本市での支援策の創設については、動物愛護センターや獣医師会の意見も踏まえながら島内2市と協議を進めていきます。

その他の質問

- プラスチックごみの回収方法

- 淡路島上空の新飛行ルート
- 物価高対応に対する経済対策



動物は家族です



日本共産党
岡田 教夫

ふるさとセンター駐車全て無料に



問 ふるさとセンター駐車場を使用する場合、有料となるケースはあったのか。

答 規定がなく無料となっています

駐車場の使用料の設定はなく、施設利用者が無料で使用することになっています。駐車場は施設利用者のために設置したもので、駐車場のみを使用することを原則と

して行っていないですが、隣接する体育館などの大きな行事の場合、施設利用者を第一優先して、近隣の路上駐車等の防止等を目的に、駐車場の一部を利用している場合があります。

問 お正月3日が日や行事などで来場者が駐車場を利用している。駐車料金をすべて無料にすべきだと考えるがどうか。

答 駐車料金は、条例上の規定がないため無料となっています。施設の適切な設置・管理に努めていきます。

その他の質問

- 飛行経路問題について
- 「特別障がい者手当」について
- 越波対策について



ふるさとセンター駐車場



日本共産党
鎌塚 聡

希望する保育園に行けない状況は



問 希望通りの園に入れない児童の地区別傾向は把握しているのか。

答 調整し他園を願っています

5年度当初では津名17人、北淡5人が希望園に入れず、調整により第二希望や他地区への園をお願いしました。

問 これまでの子ども子育て支援計画では全市での保育の量の見込みを立て、希望園に行けない場合でも、ほかの地区や園に行ってもらうことで対応してきた。しかし、希望する園に行けない状況の発生状況からも、第3次の計画では、地区別で量の見込みを立てて対応する必要があるのではないか。

答 広域での需給の調整のしやすさなどから、全市域を一地域と考え設定しており、3次計画においてもその方向となります。

その他の質問

- HPVワクチン再開後の接種状況と男性接種の補助
- 仮屋磁気測定所周辺の注視区域設定の影響



多賀保育所の休園は本当か



淡路クラブ
岬 光彦

問 来春には釜口保育所が休園するが、多賀保育所は休園するのか。

答 本年度末で休園します

多賀保育所は、本年度末をもって休園します。経緯として、昨今の少子化や子育て環境の変化の影響もあり、入所する児童数が減少しており、保護者説明会を開催し、現状や今後の運営について説明させていただきました。

問 各園施設の耐震補強はできているのか。

答 できていない施設について、計画的に長寿命化対策で整備をし、安全に子どもたちが保育できる環境を作っているところです。

その他の質問

- 小学校の統合再編について
- 「AWAJI島博」の進捗は
- プレミアム商品券の検証は



来春で、休園する多賀保育所



結いの会
富永 康文

走る広告塔で更なる全国的発信を



問 「となりリゾート。淡路市」という観光用新キャッチフレーズは、近隣の府県からでも気軽に訪れることができ、日々の雑踏から解放される癒しの場所のイメージを更に強く持ってもらうことがコンセプトと聞いた。私自身も「都会に近田舎」という造語を使っている。市内の運送業者等とコラボし、「走る広告塔」手法にて、更なる全国発信をしてはどうか。

答 バスへのラッピング広告も視野に

主なターゲットを関西圏に絞り、空港又は駅等に掲示することで、大阪・関西万博に向けた誘客効果を期待するものですが、今後、高速バス等へのラッピング広告なども視野に入れ、広域かつ有効的な誘客ツール化を検討します。

その他の質問

- 定住化・島外流出防止の支援拡充を
- 地域の課題解決策に向けての各種提案



都会に近田舎として人気の淡路市



結いの会
多田 耕造

10年後の地域農業の未来は



問 本年度、全ての農業地域において、地域農業の将来図（地域計画）を作成することが、法律で定められた。

地域の現状と課題を整理、耕作が出来る農地・出来ない農地を考え、10年後、耕作できる農地を誰が耕作をするのかを話し合う。その結果をもとに、地域計画を作成・実行していく5つの流れとなるが、本市での地域計画の進め方は。

答 農地の集約化等で事業推進します

県などの関係機関と協議を重ね、これまで地域の方が守り続けて来た農地を、次の世代に確実に引き継いでいくため、農作業がしやすい生産コストを減らすことが期待できる農地の集約化等の実現に取り組んでいきます。

その他の質問

- 北淡路土地改良区の現況と今後の課題は

- 教職員の学校内勤務時間とサポート体制は
- 総合教育会議の今後の課題解決への取組は



話し合いに参加を呼びかける案内